

## 大規模団地の 空き家問題を考える

メンバー：三村 なつみ  
赤城 創太  
若宮 悠

担当教員：城野 哲平



## 目次

1. 始動したきっかけ
2. 活動概要
3. 年間の活動内容
4. 提案内容
5. 平和台団地の特徴と課題
6. 現地視察
7. アンケート集計結果
8. 結論
9. 学んだこと



1

## 始動したきっかけ

- 広島で空き家問題が深刻化
- 地域貢献に興味
- 広島銀行さんから提案
- 平和台団地に住む当事者



2

## 活動

- 活動  
平和台問題
- 連携  
広島  
社会  
平和



3

## 年間の活動内容

連携先と  
顔合わせ

広島銀行  
打ち合わせ①

広島銀行  
打ち合わせ②

アンケート  
実施

平和台団地  
現地視察

4

## 提案内容



空き家となっている物件を大学生向けのシェアハウスに改築し、安い賃料で提供する代わりに地域ボランティアへ参加してもらう

### ● メリット

- 地域活性化につながる
- 空き家問題を解決
- 大学生にもメリット

### ● デメリット

- 地域の方の抵抗感…?
- 大学生にできるボランティアとは
- 現実的ではない

5

## 平和台団地の特徴と課題

### ● 特徴

- 教育設備の充実
- 交通の便が良い
- 治安が良い
- 自然が豊富



### ● 課題

- 地域コミュニティに参加する人数の減少
- 町内会及び子供会の会員減少
- 空き家増加



6

## 現地視察

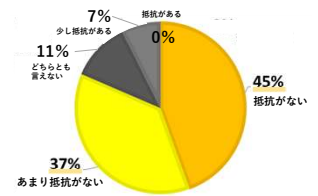


まだ住めそうな空き家多数  
→周りの住民は空き家だと気が付かないのでは

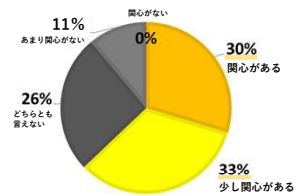
7

## アンケート集計結果

Q:大学生が住むことについて抵抗があるか



Q:空き家問題について関心があるか



8

## アンケート集計結果

Q: 空き家を活用するなら、どのように活用したいですか？

- レンタル式宿泊施設
- シェアハウス
- 子育て支援向けに低家賃での貸借物件（寺小屋）
- 地域の人が集まれるカフェを作る

→大学生が団地に住むことに賛成意見が多数  
空き家問題について関心を持つ人も多かった

9

## 結論

- アンケート調査
- 現地視察

の結果から、本提案は住民の理解を得られることがわかった

今後の課題：実現に向けて必要となる具体的な行動は何か

- 所有者との連絡手段
- シェアハウス所有者の決定方法
- リフォームにかかる金銭的問題
- シェアハウスに住む大学生の選定方法 など

10

## 学んだこと

- チームワークの大切さ
- 提出期限を守ることの大切さ
- 言い方一つで印象が変化すること
- 目上の方への対応
- 現地を写真だけで判断しない
- 自分達の目で見えてみることの大切さ



11

ご清聴ありがとうございました。